

# 美しいまちなみ大賞

## 美濃市うだつの上がる町並み地区

所在地 岐阜県美濃市  
地区面積 約10ha  
応募者 町並み景観保全委員会  
美濃市

### <地区の概要>

当地区は、美濃市の中心市街地を形成し、江戸時代初期に行われた町割を残す地区であり、うだつの上がる町並み、特産の和紙を使った花みこし、流し仁輪加など、歴史と伝統を引き継いでいる。平成11年に、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。これを機に、住民の参画により「総合地区整備計画」「景観マニュアル」を策定し、景観の保全と形成を行ってきた。架空線の撤去による空の広がりや山並みの緑、町並みのファサードが調和し、風格のある町並みの景観が形成されている。

また、市民協働による「美濃和紙あかりアート展」など、多彩なイベントも開催し、町並みに賑わいが再生しつつある。



▲当地区は、東海北陸自動車道美濃ICの北側に位置し、緑多きところである。



▲一番町通り、建物のファサードが整然とし、良好な景観形成がなされている。



▲整備されたうだつの上がる町並みで行なわれる春の祭。花みこしが練り歩く。



▲景観形成マニュアルに基づいた、家屋の修景例。格子の建具、真壁などで修景がされている。



▲美濃・紙の芸術村のワークショップの様子。子供たちを中心に交流をはかる。



▲市民協働によるあかりアート展、和紙の造形が柔らかい明かりを灯す。毎年10月開催。